

令和7年度新川公民館運営審議会 会議録

1 日時

令和7年4月23日(水) 午後7時～8時2分

2 場所

新川公民館 2階 会議室

3 出席者等

(1) 出席者 永谷洋二、奥谷建児、永島眞美、岡本依子、増田芳和、平松恵美子
守田幸子、杉浦文枝、杉浦義隆、杉浦真一、小笠原弘子、竹内弘美、
山本優子、杉浦美穂、溝口雅喜

(2) 欠席者 なし

(3) 事務局 生涯学習課長 金原厚夫

新川公民館長 石井 有、主事 新美淳也

4 傍聴者 なし

5 議題 令和7年度「新川公民館事業計画(案)」について

6 議事の要旨

(1) 市民憲章唱和

事務局の先導により行った。

(2) あいさつ

生涯学習課長及び公民館長があいさつを行った。

(3) 運営審議会委員の委嘱について

事務局より委員の委嘱について説明し、辞令を交付した。

委員の自己紹介を名簿順に行った。事務局を紹介した。

(4) 会長の任命及び副会長の指名について

会長に永谷洋二委員を任命、会長が副会長に奥谷建児委員を指名した。

(5) 協議事項 令和7年度「新川公民館事業計画(案)」について

(参考資料) 令和7年度「新川公民館自主文化事業費予算(案)」

事務局より会議資料に基づき、事業計画(案)について説明した。審議の結果、事務局案が承認された。

<主な意見・質疑>

【A委員】今年度の公民館まつりが例年10月第4週の日曜日であったが11月2日に決定した経緯を教えてください。来年度以降も「てらまちウォーキング」と

同開催日にならないよう調整していただきたい。

【事務局】 今年度の公民館まつりについては、地区の祭礼日や小中学校の重要行事などの日程とすり合わせをして決定した。新川地区のお祭りと公民館まつりがバッティングしない事と、小・中学校行事とのすり合わせを最優先と考えている。来年度以降も調整のうえ協議し決定する。

【B委員】 青少年育成事業の予算が令和6年度と比べると6万円ほどの減少となっているのはどうしてか？

【事務局】 昨年度の実績と照らし合わせ令和7年度の予算を組んだ。行う事業について内容は変わっていない。

【C委員】 公民館まつりについてコロナ渦以前の時間帯（1日）に戻し盛大に行うことは出来ないのか？現状の12時までという制限の中ではスタンプラリーを完結できない参加者が多発している。子ども達が楽しめる公民館まつりを運営開催していただきたいので開催時間の延長とバザー品目の増加をお願いしたい。

【事務局】 予算につきましてコロナ渦以前と比べ縮小傾向にある中、時代の変化に伴い関係者各位の負担軽減の目的もありスリム化してきた経緯がある。8月の公民館まつり実行委員会までに関係者から意見収集させていただきたい。

【会長】 公民館まつりについて事務局から意見収集とのことですので意見のある方はお願いします。

【D委員】 公民館まつりに従事される方の中には、午前中で完結した方が参加しやすいという意見や丸一日の時間を地区のイベントに従事する余裕はないという意見も多くあり、現状の半日ぐらいで開催してもらえるとありがたい。

【E委員】 過去の公民館まつりでは、五平餅、うどん、フランクフルトがありチャリティバザーなども盛大におこなわれていたが、時代の流れと共に個人の時間の使い方、地域住民との関わり方なども変化し、夏祭りなどの地域のイベント事も縮小傾向にあるのが現状。その時代にあった運営を模索していかなければならない。

【事務局】 8月まで意見集約し決定したい。

7 その他

委員報酬について事務局より説明した。

新川小学校長及び新川中学校長より、学校の様子について近況報告があった。

【午後8時2分 閉会】